

二〇二三年 新春のあいさつ

西日本旅客鉄道労働組合 和歌山地方本部

執行委員長 宇田 裕計

新年あけましておめでとございませう。

組合員と家族の皆様には健やかな新年を迎えることとお慶び申し上げます。また、日々の業務へのご精励と組合活動へのご協力に對しまして心より敬意を表し、感謝を申し上げます。

3年近くのコロナ禍で私たちは組合員の雇用と生活、会社存続と経営回復のため、JR連合を通じて政府や関係省庁へ要請し、雇用調整助成金の特例措置の延長や産業雇用安定助成金の適用拡大を実現してきました。そして経営の強靱化に向け、構造改革やあらゆる施策に協力し、業務の効率化や超過勤務の削減、一時帰休、グループ外出等あらゆる経費削減に取り組み、成果を上げてきました。昨秋からようやくご利用が増加し、駅や列車の賑わいが戻りつつあり、トンネルの先の光が見えてきました。本年は安全を基礎に業績回復を果たし、未来に希望の持てるJR西日本を取り戻す一年にしたいと考えます。

今年には福知山線列車事故から18年を迎えます。私たちは事故の反省をもとに、職場からの安全確立に全力をあげて取り組んでまいりました。安全に対する意識は確実に向上しましたが、今なお危険な事象は無くならず、一歩間違えれば死に至る事象が続いています。気の緩みや確認不足、ルールや基本動作が守られているか業務を通じて常にチェックすることが重要です。皆様にお配りしています「JR西日本連合・JR西労組安全お守り手帳」を活用し、安全で安心な職場を創り上げて頂くことをお願いいたします。

昨年実施されました参議院選挙ならびに和歌山県知事選挙において、私たちが推薦する候補者が当選を果たすことが出来ました。皆様のご協力に感謝いたします。昨年4月、11月とJR西日本は赤字ローカル線17路線30線区の収支を公表しましたが、私たち和歌山地方本部は、廃線ありきの議論ではなく、私たちが目指す持続可能な鉄道の実現に向け積極的に参画をしたいと考えます。また、このような課題解決には政治の力が不可欠です。本年4月には統一地方選挙が行われます。私たちが抱える政策課題に理解を持ち、解決に向けて尽力頂ける候補者の支援をしていきたいと考えますので、組合員皆様のご協力をお願いいたします。

私たちの主たる共済「交通共済」が6月末で「こくみん共済COOP」に契約移転されます。相互扶助の精神である共済活動は、組合活動の基本です。組合員の皆様には必ず手続きをして頂きますよう、お願いいたします。また、1月14日には移転説明会、2月4日には地本共済担当者会議を開催いたしますので、全組合員への周知をお願いいたします。

最後に今年が組合員の皆様とご家族にとって実りある年となりますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

共に頑張りましょう！

本年もよろしくお願いたします。



コロナに負けず、
明るい未来を
共に創ろう！
本年もよろしく
お願いたします

執行委員長 宇田 裕計

副執行委員長 西谷 實

堂脇 義史
藤々木 正幸

書記長 脇村 誠規

執行委員 眞鍋 道俊

林 和弘

川嶋 克則

中田 隆博

西 良也

新家 華子

小田 貴生

尾西 良介

中川 陽介

会計監査 石井 晃司

青年女性委員長 上本 諒多

地本職員 木下 伸子

石川 澄香